
neureuse, elle qui est parti pour de bon.

時屋

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Pour le monde d'être heureuse,
elle qui est parti pour de bon
n.

【ZPDF】

N7652M

【作者名】

時屋

【あらすじ】

人類が地球に見切りをつけ、第一の地球へ移住していった頃……
一人だけで、地球に残った二人の会話。

(前書き)

作品内で「神」のあり方について話すシーンがあります。

あくまで「フィクション」「小説」です。

以前別サイトにて公開していましたが、そちらでの公開は終了しています。

移転の際、執筆した時の題名に戻しております。

彼女が笑みをこぼすと、世界が歌うように朗らかになった。
その笑みを見るためだけに、世界が存在しているような。そんな女性だった。

しかし、彼女はもう、笑わない。

笑うに値しないのだ、この世界が。

花は咲かず、草は芽生えず、木々はただ枯れゆく……。

人間は既に避難済み。

僕の知っている限り、もうこの世界には僕たちしかいなかつた。

「嗚。あなたは行かないの？ 第一の地球に」

彼女 透雪は、氣急げに言った。

「行つた方が良かつた？」

彼女は口を噤んで、暫しあたりを見渡した。そしてはた、と自分が腰掛けている岩石に寄り添うように青い羽根が落ちていた事に気づく。そしてぽつりぽつりと話出した。

「昔ね。青い鳥というものを探してた。願い事を叶えてほしかつたの。でも、本当は願い事なんてなかつた。ただ、そういうどうしようもない希望が欲しかつた。勿論結局は見付からなかつたけど。青い鳥を探してあちこちを探すと、世界が素晴らしいことに気づく。まるで、世界そのものが、青い鳥のように。地球こそが、青い鳥のように」

「青い鳥が、地球？」

「そう。私は、あまり神様は信じてないのだけどね、誰も彼も、はじめから誰かの手によつて生まれるべきじゃない。私は“神”はとてもしつかりとしたビジョンで、神秘的と感じなかつた。だから、青い鳥。青い鳥でいいの。青い鳥が、見守つている。羽を広げて。空を広げて。ただそれだけ、その青い鳥に抱かれようと、この大地

が出来、そして様々な生命が生まれる……。人間の形をしていない、其れに憧れて。だって人間なんてどうってことない。もっと素晴らしいものも、もっと強いものも、もっと美しいものも、もっと賢いものも、人間が気づかないだけで在るのよ。それを認めないだけ。あまつさえ、神様まで人間の形をしている」

「ああ、確かに。どうして、世界で一番偉大なものが、人型なのかな」

「人はそういう勘違いを、思い込みをしそぎて、この地球は自分たちのためのものだから好きに使っていいなんて思い込んで、全て台無しにしてしまった。等しく対等な自然を知らなかつた。」

僕が彼女につられるように空を仰ぐと、なるほど、雲は羽にも見えなくはない。

「世界が終わる今になつても尚、ヒトは、「自分たちは特別だから、特別な存在が守ってくれる」なんて……誰ともしてない約束を、した氣になつて生きて往くのかしら……」

（僕らは何時だつて 何か約束を探してた）

（約束があれば生きられるんじやない 約束が出来るひどがいれば生きられたんだ）

Pour le monde d'être heureuse,
elle qui est parti pour de bon
n・（彼女が幸せになる為に世界は滅ぶべきだ。

Title by 「終末アリス」 <http://nanos.jp/abcd11174/page/21/>

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7652m/>

Pour le monde d'être heureuse, elle qui est parti pour de bon.

2010年10月28日08時23分発行